

第44回信州精神神経学会 プログラム

日時：令和7年10月18日（土） 10：00～17：00

場所：信州大学医学部附属病院4F大会議室

松本市旭3-1-1

TEL 0263-37-2638

開会の挨拶

10：00～ 会長 鷲塚 伸介 信州大学医学部精神医学教室 教授

一般演題1 10：05～10：50 座長 横塚 紗永子 信州大学医学部精神医学教室

1. 神経発達症の子どもを対象としたアンガーマネジメントプログラムの探索的研究
ープログラム内容の違いによる効果の比較検討ー
信州大学医学部附属病院子どものこころ診療部 児島 佳代子 他
2. 高校生の心理検査依頼から見えてきた、心理社会的な問題と医療のかかわり
信州大学医学部精神医学教室 太田 優里奈 他
3. 神経発達症児における睡眠および活動量の特性：自閉スペクトラム症と注意欠如・多動症の記述的比較
長野中央病院 西川 恵理 他

一般演題2 10：50～11：50 座長 渡邊 純 信州大学医学部精神医学教室

1. マネジメントとリーダーシップを意識した、専攻医に対する教育体制構築の試みについて
長野県健康福祉部健康福祉政策課 土屋 博紀
2. パーソナリティ障害症例の診療を通じての考察
ミサトピア小倉病院精神科 川渕 優 他
3. ドパミン作動薬依存のパーキンソン病患者にみられた幻覚・妄想の1例
栗田病院 精神科 原田 雅之 他
4. 精神科病棟における多職種共同作業による排便コントロール～携帯型超音波検査の導入～
諏訪赤十字病院精神科部 丸山 史 他

11：50～11：55 休 憩

11：55～12：55 ランチョンセミナー

12：55～13：10 信州精神神経学会総会

一般演題3 13:15～14:00

座長 中村 敏範 信州大学医学部精神医学教室

1. 自閉症の強度行動障害に神田橋処方が奏功した一例

北アルプス医療センターあづみ病院精神科 由井 寿美江 他

2. 責任能力判断の実際 ～証人尋問の経験から～

メンタルサポートそよかぜ病院 吉田 朋孝 他

3. 多職種による取り組みによって長期の隔離状態から離脱できた強度行動障害の1例

県立こころの医療センター駒ヶ根 原田 謙 他

一般演題4 14:00～14:45

座長 鈴木 一浩 信州大学医学部精神医学教室

1. チャレンジ行動の改善に伴いコミュニケーション能力の著明な向上を認めた強度行動障害の一例

千曲荘病院 小山 千恵 他

2. 千曲荘病院において、強度行動障害の医療はどのように変わったか?

千曲荘病院 安藤 直也 他

3. 高齢発症の回避・制限性食物摂取症 (DSM-5-TR)

—症例報告と若年者における摂食症群との比較検討—

岡谷市民病院精神科 天野 直二 他

14:45～14:55 休 憩

テーマ: 「知的障害・強度行動障害」

教育講演 14:55～15:45

司会 篠山 大明 信州大学医学部精神医学教室

宮内 かつら 先生

長野県発達障がい情報・支援センター コーディネーター 副センター長

「知的障害のある子の教育支援 ～教育との連携を一步進めるために～」

特別講演 15:45～16:55

司会 萩原 徹也 長野県精神保健福祉センター 所長

會田 千重 先生

国立病院機構肥前精神医療センター 統括診療部長

「強度行動障害を有する知的・発達障害児 (者) の医療～福祉・教育との連携を具体的に進めるには～」

閉会の挨拶

16:55～

副会長 遠藤 謙二 長野県精神科病院協会会長・千曲荘病院